

2012年版 町勢要覧の発刊にあたって

増毛町は、秀峰暑寒別岳の麓に温暖な気候と自然に恵まれ、先人のたくましい開拓精神を受け継ぎ、今日まで発展してまいりました。

宝暦元年（1751年）松前の商人、村山伝兵衛が松前藩から増毛場所を請負、交易が始まりました。明治33年（1900年）7月に1級町村制が施行され、110年余の歴史を積み重ねてきました。

一昨年から新たなまちづくりプランがスタートしましたが、国内外においては、様々な課題が山積し、地方行政に対するニーズも多様化の時代となっています。本町におきましても、過疎化、少子高齢化の進行、産業構造の変化などの諸課題を抱えていますが、町民の誰もが住んでよかったと感じる故郷づくりを念頭に、まちづくりプランの基本テーマである「地域力を活かし確かな未来へ～住んで誇りに思える故郷をめざして」を町政の基本姿勢として、町民と一緒にやって、まちづくりを進めています。

本要覧により、増毛町のまちづくりを知っていただき、本町に対するご理解をいただければ幸いに存じます。



増毛町長 石崎大輔

行政・議会



町民とともに明るく豊かな まちづくりを



議長佐藤善一



副議長岩崎俊一



副町長酒井倫明



教育長尾池宏実



総合庁舎



コミュニティセンター